

『出版タイムス』 —書物業界メディア紙の黎明

1924年、日本の出版市場は、急激に拡大しつつあった。

そんなとき『出版タイムス』は創刊された。

「出版研究所」の帆刈芳之助、「出版通信社」の中村誠、

月刊の新刊紹介紙を発行した「出版新聞社」の上原永盛が関係していたこと、

さらに社歴の古さからも出版業界紙のリーダー的存在であった。

解題 戸家 誠（出版流通史研究）

集 金沢文庫編集部

著 柴野 京子（上智大学准教授）

本 A4判 紙上製函/A5判 並製（別巻のみ）

総 2,056頁

価 160,000円（配本毎分売可）

【第一回配本】2018年8月 配本価格 58,000円

ISBN 978-4-907236-88-5

第一巻（288頁）

『出版タイムス』1～17号

（1924年9月18日～26年1月18日）

第二巻（294頁）

『出版タイムス』18～32号

（1926年2月1日～27年2月1日）

ISBN 978-4-909680-00-6（別巻のみ分売可 10,000円）

別巻（178頁）

『著者と読者』1号（出版タイムス社、1926年1月）

*解題・総目次・索引・収録資料一覧・推薦文

【第二回配本】2019年1月 配本価格 50,000円

ISBN 978-4-907236-89-2

第三巻（312頁）

『出版タイムス』34号～60号

（1927年3月1日～28年10月15日）

第四巻（310頁）

『出版タイムス』61号～89号

（1928年11月1日～29年12月20日）

【第三回配本】2019年7月 配本価格 52,000円

ISBN 978-4-907236-90-8

第五巻（338頁）

『出版タイムス』90号～114号

（1930年1月1日～31年4月5日）

第六巻（336頁）

『出版タイムス』115号～152号

（1931年4月15日～32年5月28日）

〔※33号は存在しないと思われる〕

〔32号に「4卷3号」、34号に「4卷4号」の記載あり〕

金沢文庫
Kanazawa Bumpokaku

〒920-0867 金沢市長土塀2-16-30
Tel 076-261-8884 Fax 233-3111

□書店様へ…ありがとうございます
直接小閣までお申し込みください

図版は本書より
価格は税別 049/09/4000

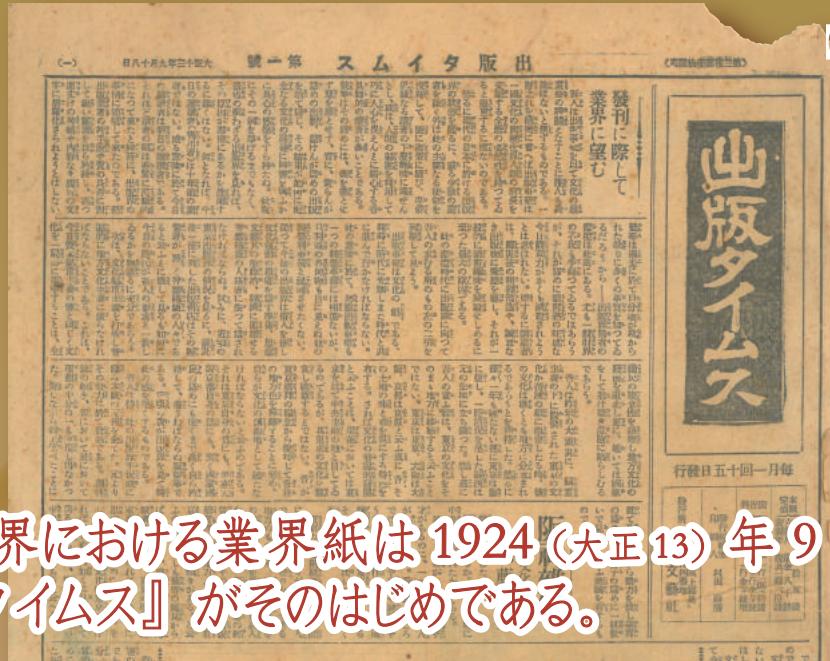
業界紙は、発行された当時に各業界内で提供・共有されていった情報に加え、業界内での趨勢や出来事、隣接する他業界との関係性といった微細な動きまでたどることができる貴重な資料である（高嶋朋子）。

書誌・出版史・書物メディア史のシリーズ *文庫文献類從 62*

解題 戸家 誠 編 金沢文庫編集部

『出版タイムス』 —書物業界メディア紙の黎明

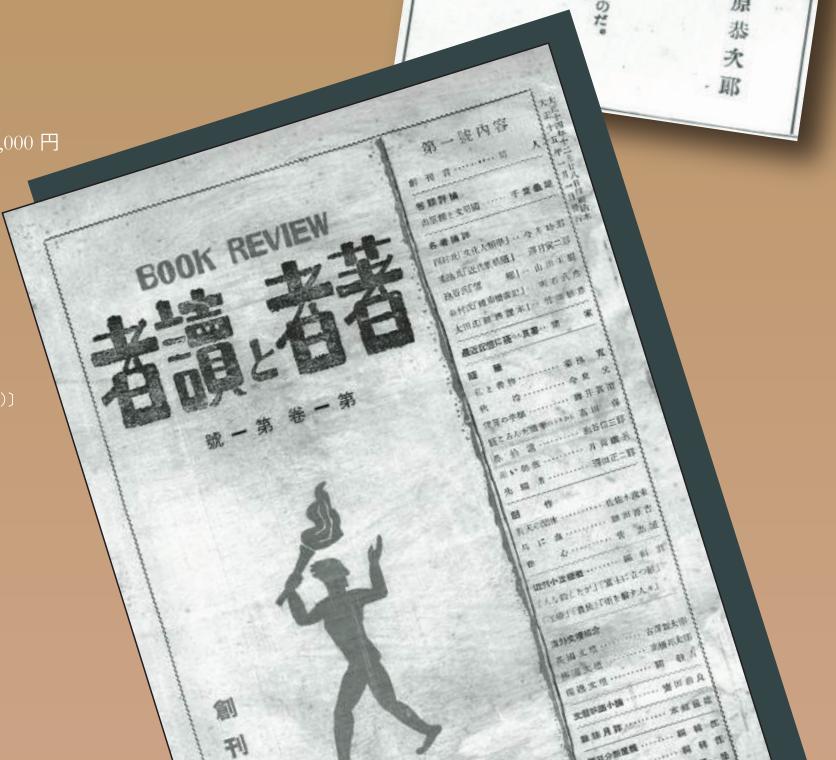
【全六・別巻】 [復刻版]



出版業界における業界紙は1924(大正13)年9月創刊、
『出版タイムス』がそのはじめである。



東京と関西の両版があるのは大きなアドバンテージで、
近代最盛期の出版業界を臨場感とともに現代に伝える資料（柴野京子）



本紙には肖像写真もあり
帝国の諸地域にわたる出版、書店史として
使える資料が満載



近代最盛期の出版業界を臨場感とともに現代に伝える資料 —『出版タイムス』一書物業界メディア紙の黎明』刊行によせて ……推薦文

柴野 京子 (しばの きょうこ／上智大学准教授)

『出版タイムス』の創刊は1924年、日本の出版市場は『キング』や円本の刊行を前に、急激に拡大しつつあった。それは同時に、出版に関わる人々の増大でもあり、“出版業界”という同業者の市場化をも意味していた。そしてこのコミュニティに向けて、新たな“業界紙”が現れる。過去の業界紙をよむ意義は、第一に記事の掘り出し物さがしてあることは間違いないが、時にゴシップまがいの物言いの中から、当時の空気や事物、人物への評価を推し量る面白さもある。いくぶん危うさはあるものの、後世の文献からこぼれおちる人名や小さなヒントは満載だし、ふとした埋め草から、思いがけないパズルのピースを拾うことも少なくないだろう。『出版タイムス』の目次には、こうした好奇心に応えてくれそうな記事が、まさに業界紙の面目躍如といった雰囲気で並んでいる。東京と関西の両版があるのも大きなアドバンテージで、近代最盛期の出版業界を臨場感とともに現代に伝える資料だと思う。



最近読んだうちで記憶に残った良著——土田杏村／内田貢／鈴木善太郎／高畠素之／堺利彦／藤森淳三／若宮卯之助／与謝野晶子／今東光／千葉龟雄／室伏高信／酒井真人／加藤一夫／藤森成吉／生方敏郎

(处女作の思ひ出 文壇華やかなりし頃
自ら進んで賣る氣になれぬ)

『新聞研究』を課外科目に——公民教育のために
出版タイムス中等学校版を読む——植民地中等学校より
出版広告我観——(改造社) 山本繁彦／(健文社) 鮎貝秀三郎／(厚生閣) 岡本正一

神戸業界懐旧漫談——石丸甚八氏 (兵庫県書籍雑誌商組合副組長) 談
回説会事件の思ひ出——福田滋次郎氏談
豪華版と限定出版に就て 小林鶯里
関係業者は円本を何う見る——紙・製本・函・印刷界
維新前後の我が読書界

出版界の5年矢部良策 (福音社)
東京残本商の変遷

阪神沿線御影のモダン書店——宝盛館新築落成
官営製本業の撤廻を期す

「新聞研究」を課外科目に——公民教育のために
出版タイムス中等学校版を読む——植民地中等学校より
出版広告我観——(改造社) 山本繁彦／(健文社) 鮎貝秀三郎／(厚生閣) 岡本正一

最近読んだうちで記憶に残った良著——土田杏村／内田貢／鈴木善太郎／高畠素之／堺利彦／藤森淳三／若宮卯之助／与謝野晶子／今東光／千葉龟雄／室伏高信／酒井真人／加藤一夫／藤森成吉／生方敏郎

(处女作の思ひ出 文壇華やかなりし頃
自ら進んで賣る氣になれぬ)

『新聞研究』を課外科目に——公民教育のために
出版タイムス中等学校版を読む——植民地中等学校より
出版広告我観——(改造社) 山本繁彦／(健文社) 鮎貝秀三郎／(厚生閣) 岡本正一

神戸業界懐旧漫談——石丸甚八氏 (兵庫県書籍雑誌商組合副組長) 談
回説会事件の思ひ出——福田滋次郎氏談
豪華版と限定出版に就て 小林鶯里
関係業者は円本を何う見る——紙・製本・函・印刷界
維新前後の我が読書界

出版界の5年矢部良策 (福音社)
東京残本商の変遷

阪神沿線御影のモダン書店——宝盛館新築落成
官営製本業の撤廻を期す

「新聞研究」を課外科目に——公民教育のために
出版タイムス中等学校版を読む——植民地中等学校より
出版広告我観——(改造社) 山本繁彦／(健文社) 鮎貝秀三郎／(厚生閣) 岡本正一

最近読んだうちで記憶に残った良著——土田杏村／内田貢／鈴木善太郎／高畠素之／堺利彦／藤森淳三／若宮卯之助／与謝野晶子／今東光／千葉龟雄／室伏高信／酒井真人／加藤一夫／藤森成吉／生方敏郎

(处女作の思ひ出 文壇華やかなりし頃
自ら進んで賣る氣になれぬ)

『新聞研究』を課外科目に——公民教育のために
出版タイムス中等学校版を読む——植民地中等学校より
出版広告我観——(改造社) 山本繁彦／(健文社) 鮎貝秀三郎／(厚生閣) 岡本正一

神戸業界懐旧漫談——石丸甚八氏 (兵庫県書籍雑誌商組合副組長) 談
回説会事件の思ひ出——福田滋次郎氏談
豪華版と限定出版に就て 小林鶯里
関係業者は円本を何う見る——紙・製本・函・印刷界
維新前後の我が読書界

出版界の5年矢部良策 (福音社)
東京残本商の変遷

阪神沿線御影のモダン書店——宝盛館新築落成
官営製本業の撤廻を期す

「新聞研究」を課外科目に——公民教育のために
出版タイムス中等学校版を読む——植民地中等学校より
出版広告我観——(改造社) 山本繁彦／(健文社) 鮎貝秀三郎／(厚生閣) 岡本正一

最近読んだうちで記憶に残った良著——土田杏村／内田貢／鈴木善太郎／高畠素之／堺利彦／藤森淳三／若宮卯之助／与謝野晶子／今東光／千葉龟雄／室伏高信／酒井真人／加藤一夫／藤森成吉／生方敏郎

(处女作の思ひ出 文壇華やかなりし頃
自ら進んで賣る氣になれぬ)

『新聞研究』を課外科目に——公民教育のために
出版タイムス中等学校版を読む——植民地中等学校より
出版広告我観——(改造社) 山本繁彦／(健文社) 鮎貝秀三郎／(厚生閣) 岡本正一

神戸業界懐旧漫談——石丸甚八氏 (兵庫県書籍雑誌商組合副組長) 談
回説会事件の思ひ出——福田滋次郎氏談
豪華版と限定出版に就て 小林鶯里
関係業者は円本を何う見る——紙・製本・函・印刷界
維新前後の我が読書界

出版界の5年矢部良策 (福音社)
東京残本商の変遷

阪神沿線御影のモダン書店——宝盛館新築落成
官営製本業の撤廻を期す

「新聞研究」を課外科目に——公民教育のために
出版タイムス中等学校版を読む——植民地中等学校より
出版広告我観——(改造社) 山本繁彦／(健文社) 鮎貝秀三郎／(厚生閣) 岡本正一

最近読んだうちで記憶に残った良著——土田杏村／内田貢／鈴木善太郎／高畠素之／堺利彦／藤森淳三／若宮卯之助／与謝野晶子／今東光／千葉龟雄／室伏高信／酒井真人／加藤一夫／藤森成吉／生方敏郎

(处女作の思ひ出 文壇華やかなりし頃
自ら進んで賣る氣になれぬ)

『新聞研究』を課外科目に——公民教育のために
出版タイムス中等学校版を読む——植民地中等学校より
出版広告我観——(改造社) 山本繁彦／(健文社) 鮎貝秀三郎／(厚生閣) 岡本正一

神戸業界懐旧漫談——石丸甚八氏 (兵庫県書籍雑誌商組合副組長) 談
回説会事件の思ひ出——福田滋次郎氏談
豪華版と限定出版に就て 小林鶯里
関係業者は円本を何う見る——紙・製本・函・印刷界
維新前後の我が読書界

出版界の5年矢部良策 (福音社)
東京残本商の変遷

阪神沿線御影のモダン書店——宝盛館新築落成
官営製本業の撤廻を期す

「新聞研究」を課外科目に——公民教育のために
出版タイムス中等学校版を読む——植民地中等学校より
出版広告我観——(改造社) 山本繁彦／(健文社) 鮎貝秀三郎／(厚生閣) 岡本正一

最近読んだうちで記憶に残った良著——土田杏村／内田貢／鈴木善太郎／高畠素之／堺利彦／藤森淳三／若宮卯之助／与謝野晶子／今東光／千葉龟雄／室伏高信／酒井真人／加藤一夫／藤森成吉／生方敏郎

(处女作の思ひ出 文壇華やかなりし頃
自ら進んで賣る氣になれぬ)

『新聞研究』を課外科目に——公民教育のために
出版タイムス中等学校版を読む——植民地中等学校より
出版広告我観——(改造社) 山本繁彦／(健文社) 鮎貝秀三郎／(厚生閣) 岡本正一

神戸業界懐旧漫談——石丸甚八氏 (兵庫県書籍雑誌商組合副組長) 談
回説会事件の思ひ出——福田滋次郎氏談
豪華版と限定出版に就て 小林鶯里
関係業者は円本を何う見る——紙・製本・函・印刷界
維新前後の我が読書界

出版界の5年矢部良策 (福音社)
東京残本商の変遷

阪神沿線御影のモダン書店——宝盛館新築落成
官営製本業の撤廻を期す

「新聞研究」を課外科目に——公民教育のために
出版タイムス中等学校版を読む——植民地中等学校より
出版広告我観——(改造社) 山本繁彦／(健文社) 鮎貝秀三郎／(厚生閣) 岡本正一

最近読んだうちで記憶に残った良著——土田杏村／内田貢／鈴木善太郎／高畠素之／堺利彦／藤森淳三／若宮卯之助／与謝野晶子／今東光／千葉龟雄／室伏高信／酒井真人／加藤一夫／藤森成吉／生方敏郎

(处女作の思ひ出 文壇華やかなりし頃
自ら進んで賣る氣になれぬ)

『新聞研究』を課外科目に——公民教育のために
出版タイムス中等学校版を読む——植民地中等学校より
出版広告我観——(改造社) 山本繁彦／(健文社) 鮎貝秀三郎／(厚生閣) 岡本正一

神戸業界懐旧漫談——石丸甚八氏 (兵庫県書籍雑誌商組合副組長) 談
回説会事件の思ひ出——福田滋次郎氏談
豪華版と限定出版に就て 小林鶯里
関係業者は円本を何う見る——紙・製本・函・印刷界
維新前後の我が読書界

出版界の5年矢部良策 (福音社)
東京残本商の変遷

阪神沿線御影のモダン書店——宝盛館新築落成
官営製本業の撤廻を期す

「新聞研究」を課外科目に——公民教育のために
出版タイムス中等学校版を読む——植民地中等学校より
出版広告我観——(改造社) 山本繁彦／(健文社) 鮎貝秀三郎／(厚生閣) 岡本正一

最近読んだうちで記憶に残った良著——土田杏村／内田貢／鈴木善太郎／高畠素之／堺利彦／藤森淳三／若宮卯之助／与謝野晶子／今東光／千葉龟雄／室伏高信／酒井真人／加藤一夫／藤森成吉／生方敏郎

(处女作の思ひ出 文壇華やかなりし頃
自ら進んで賣る氣になれぬ)

『新聞研究』を課外科目に——公民教育のために
出版タイムス中等学校版を読む——植民地中等学校より
出版広告我観——(改造社) 山本繁彦／(健文社) 鮎貝秀三郎／(厚生閣) 岡本正一

神戸業界懐旧漫談——石丸甚八氏 (兵庫県書籍雑誌商組合副組長) 談
回説会事件の思ひ出——福田滋次郎氏談
豪華版と限定出版に就て 小林鶯里
関係業者は円本を何う見る——紙・製本・函・印刷界
維新前後の我が読書界

出版界の5年矢部良策 (福音社)
東京残本商の変遷

阪神沿線御影のモダン書店——宝盛館新築落成
官営製本業の撤廻を期す

「新聞研究」を課外科目に——公民教育のために
出版タイムス中等学校版を読む——植民地中等学校より
出版広告我観——(改造社) 山本繁彦／(健文社) 鮎貝秀三郎／(厚生閣) 岡本正一

最近読んだうちで記憶に残った良著——土田杏村／内田貢／鈴木善太郎／高畠素之／堺利彦／藤森淳三／若宮卯之助／与謝野晶子／今東光／千葉龟雄／室伏高信／酒井真人／加藤一夫／藤森成吉／生方敏郎

(处女作の思ひ出 文壇華やかなりし頃
自ら進んで賣る氣になれぬ)

『新聞研究』を課外科目に——公民教育のために
出版タイムス中等学校版を読む——植民地中等学校より
出版広告我観——(改造社) 山本繁彦／(健文社) 鮎貝秀三郎／(厚生閣) 岡本正一

神戸業界懐旧漫談——石丸甚八氏 (兵庫県書籍雑誌商組合副組長) 談
回説会事件の思ひ出——福田滋次郎氏談
豪華版と限定出版に就て 小林鶯里
関係業者は円本を何う見る——紙・製本・函・印刷界
維新前後の我が読書界

出版界の5年矢部良策 (福音社)
東京残本商の変遷

阪神沿線御影のモダン書店——宝盛館新築落成
官営製本業の撤廻を期す

「新聞研究」を課外科目に——公民教育のために
出版タイムス中等学校版を読む——植民地中等学校より
出版広告我観——(改造社) 山本繁彦／(健文社) 鮎貝秀三郎／(厚生閣) 岡本正一

最近読んだうちで記憶に残った良著——土田杏村／内田貢／鈴木善太郎／高畠素之／堺利彦／藤森淳三／若宮卯之助／与謝野晶子／今東光／千葉龟雄／室伏高信／酒井真人／加藤一夫／藤森成吉／生方敏郎

(处女作の思ひ出 文壇華やかなりし頃
自ら進んで賣る氣になれぬ)

『新聞研究』を課外科目に——公民教育のために
出版タイムス中等学校版を読む——植民地中等学校より
出版広告我観——(改造社) 山本繁彦／(健文社) 鮎貝秀三郎／(厚生閣) 岡本正一

神戸業界懐旧漫談——石丸甚八氏 (兵庫県書籍雑誌商組合副組長) 談
回説会事件の思ひ出——福田滋次郎氏談
豪華版と限定出版に就て 小林鶯里
関係業者は円本を何う見る——紙・製本・函・印刷界
維新前後の我が読書界

出版界の5年矢部良策 (福音社)
東京残本商の変遷

阪神沿線御影のモダン書店——宝盛館新築落成
官営製本業の撤廻を期す